

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスnatural step			
○保護者評価実施期間	2026年1月31日 ～ 2026年2月11日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数)	15名
○従業者評価実施期間	2026年1月26日 ～ 2026年1月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月15日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	①子ども一人ひとりに合わせた個別支援 ・発達特性や生活背景を踏まえた支援計画作成 ・定期的なモニタリングと柔軟な見直し	・支援を「できた・できない」で評価せず、過程を重視 ・成功体験を積み重ねる構造化支援	・ホームページでの取り組み紹介を強化する
2	②専門性のある支援体制 ・運動療育・感覚統合的アプローチ ・ペアレントトレーニングの実施 ・子どもの行動理解に基づいた関わり	・見通しを持てる環境づくり（視覚支援・時間管理） ・ペアレントトレーニング等の保護者支援の機会確保	・ホームページでの取り組み紹介を強化する ・避難訓練・ペアトレ・地域活動の実施報告の掲載
3	③丁寧な保護者連携 ・日々のフィードバック ・必要時の面談対応 ・学校や関係機関との連携調整	・家庭・学校・事業所の三者連携 ・活動状況の説明や今後の関わり方を決定するための面談	・年間予定表の配布 ・活動報告の写真掲示・ブログ更新 ・オンライン保護者会の検討

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	①情報発信ができていない ・マニュアルや支援体制の周知不足 ・情報発信の方法が限定的	・日々の支援を優先し、広報が後回しになっている	・ホームページ・SNS等の活用強化 ・年間計画の可視化
2	②地域連携の取り組み状況が伝えられていない	・地域交流活動の見える化不足	・地域活動の事前告知と事後報告の徹底 ・活動実績の定期的な報告
3	③保護者同士や兄弟への支援や交流が不十分	・忙しい保護者に届きやすい媒体を十分検討できていない ・定期的な開催案内が不十分	・保護者会の複数回開催・オンライン併用して案内する

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		放課後等デイサービスnatural step				公表日		2026年2月15日			
						利用児童数		2026年2月15日 16名		回収数 15名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12名	2名	0名	1名					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14名	1名	0名	0名					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12名	2名	0名	1名					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15名	0名	0名	0名					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15名	0名	0名	0名					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15名	0名	0名	0名					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15名	0名	0名	0名					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15名	0名	0名	0名					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15名	0名	0名	0名					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14名	0名	0名	1名					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10名	0名	0名	5名					
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15名	0名	0名	0名					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15名	0名	0名	0名					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11名	2名	0名	2名					
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15名	0名	0名	0名					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15名	0名	0名	0名					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15名	0名	0名	0名					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9名	1名	1名	4名					
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12名	1名	0名	2名					

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15名	0名	0名	0名		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13名	1名	1名	0名		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15名	0名	0名	0名		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11名	4名	0名	0名		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7名	3名	0名	5名		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11名	4名	0名	0名		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15名	0名	0名	0名		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14名	1名	0名	0名		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14名	1名	0名	0名	子供がとても楽しんで通所させてもらっています。体の基礎を作って頂いてとても有り難いです。	子どもが楽しんで利用できるようなプログラムや支援ができるように努めていく
	29	事業所の支援に満足していますか。	15名	0名	0名	0名		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスnatural step				公表日		2026年2月15日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		快適に過ごせるような利用者数を保っている				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		手すりやマットを敷いて環境配慮をしている				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○						
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		クールダウンや更衣ができる場所を確保している				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○						
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○						
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的に職員間のミーティングを行っている				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		必要に応じて検討する			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		e-learningでの研修と振り返りを実施				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○						
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○						
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○						
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○						
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○						
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○						
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○						
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○						

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		学校等と定期的に情報交換を行っている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		保護者からの要望に基づき、学校との情報連携を行っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		該当する利用者が発生する際には実施する
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		該当する利用者が発生する際には実施する
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○		必要に応じて連携と研修受講を行う
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		運動療育を通して地域との子どもとの交流やイベントに参加している	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		定期的に保護者と連絡を取っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		個別に保護者向けのペアトレを行っている	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			ホームページ等でも案内して周知する
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○			保護者会は参加できない方が多いため、今後は日時や方法を工夫して開催する
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			ホームページやLINEでの情報発信をさらに充実させていく
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		運動療育を通して地域との連携を図っている	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			ホームページ等でも案内して周知する
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○		訓練は行っていたがBCP計画書の策定が不十分だったため整備した
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		アレルギー対応の利用者については保護者の指示に基づいた対応をしている
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		定期的に職員間の共有と方策を考え、必要に応じて保護者との連携を行っている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		定期的に研修と打合せを行っている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		該当する利用者には保護者面談で丁寧な説明と同意書をもらい個別支援計画書にも記載をしている	